

三重県公報

第835號 第 號

頁54頁  
欠落

●三重縣告示第七十五號  
壺網漁業左ノ通許可セリ

許可番號	許可年月日	漁業者ノ住所氏名	漁獲物ノ種類	漁業ノ場所	漁業時期	許可期間	條件
三〇	昭和五年三月六日	津市中河原二十九番屋敷 太田米次郎	鱈 鯨	津市地先免許番號第三六四八號ノ漁場内志登茂川尻上濱浦沖合	自三月六日至五月三十一日	自昭和五年三月六日至同年五月三十一日	免許ヲ得タル漁業ヲ妨クヘカラス
三一	同	同上濱町百八十三番地 井谷次郎藏	同	同	同	同	同

●三重縣告示第七十六號  
河川法第四條第二項ニ依リ別冊調書ノ堤防護岸ヲ河川法準用河川ノ附屬物ト認定ス(別冊ハ別ニ頒ツ)

昭和五年三月十一日

三重縣知事 市村慶三

彙報

●町村長異動

昭和五年二月二日再選就職

三重郡常盤村長 川喜田 米太郎

昭和五年二月五日退職

志摩郡名田村長 岡 清太郎

昭和五年二月十一日就職

志摩郡名田村長 谷 奥 福太郎

通牒照會

●社會第一五九號

昭和五年三月十一日

支 廳 長 殿

各 市 町 村 長 殿

學 務 部 長

住宅組合法中疑義ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ其ノ筋ニ照會中ノ處今般左記ノ通回答有之候條爲御參考及通牒候也  
記

(問)

一、住宅組合法第四條ニヨレハ組合ノ供給スル組合員ノ住宅ハ一組合員ニ付一戸ニ限ルト規定セララルルモ右ハ組合ノ供給スル住宅ニ限ラレ事業完成シタル組合ニシテ組合員個人トシテ自己ノ家族ヲ居住セシムヘキ住宅ヲ建設シ或ハ借家ヲ建設セムトスルモノハ支障無之哉尤モ定款第九條ニ組合ノ區域内ニ於テ居住ニ適スル住宅ヲ所有セサルコトヲ組合員タルノ條件ニスルヲ以テ同條項ニ抵觸スルモ財政上餘裕ヲ得ルニ至リ或ハ家族多數ニ爲リタル結果組合供給住宅而已ニテハ不充分ナルヲ以テ右定款ヲ變更セムトスルモノナリ

(答)

一、住宅組合法第四條ハ御見込ノ通、又定款例第九條ハ組合加入要件ニシテ組合員ノ資格存續要件ニアラサルモノト認メラルルヲ以テ御開合ノ事項ハ法律上支障ナク又爲メニ定款ノ變更ヲ要セス尤モ如斯場合ハ讓渡若ハ脱退セシムルヲ妥當トスル場合多カルヘシ

(問)

一、非戸主タル組合員死亡シタル場合遺産相續人數人アリ何レモ相續權ヲ拋棄セサルトキハ住宅組合法第四條及產業組合法第二十條ニ抵觸スヘク被認此ノ場合ノ處置

(答)

一、御見込ノ通り法ハ住宅組合ノ持分共有ヲ禁止セルヲ以テ相續持分ニ付共有關係ヲ持續スル限リ共有者ヲ組合員タラシムルコトヲ得ス從ツテ可成讓渡若ハ分割等穩當ナル措置ヲ講セシムルヲ適當ト認ム

●社會第三四一號

昭和五年三月十一日

學 務 部 長

支 廳 長 殿

各 市 町 村 長 殿

志願ニ依ル現役兵ノ家族ニ對スル軍事救護ノ件通牒

標記ノ件ニ關シ別記甲號大分縣知事照會ニ對シ乙號ノ通回答相成候旨其ノ筋ヨリ通牒有之候條此段及通牒候也

記

(甲號)

社第二五一號ノ一

昭和五年二月八日

大 分 縣 知 事

社會局社會部長殿

軍事救護ニ關スル件

軍事救護法ニ依リ救護ヲ受ケ得ヘキ家族遺族ニ關シテハ法第三條ニ定メラレ居ル處ニシテ何レモ義務ノ強行ニ依リ服從スルモノノ家族遺族ト解シ居候處志願ニ依リ自ラ進テ現役兵トシテ入營シタルモノノ家族ニシテ入營ノ爲家族ノ生活困難ニ至リタルノ理由ヲ以テ救護ヲ出願セル場合ニ於テハ現役兵ノ家族トシテ救護スヘキヤ將又義務ノ強行ニ依ルモノニアラサルヲ理由トシテ救護シ得ヘカラサルモノナリヤ取扱上疑義有之候ニ付何分ノ御回示相成度及照會候也

(乙號)

社發第三九號

昭和五年二月二十八日

社會局社會部長

大分縣知事殿

志願ニ依ル現役兵ノ家族ニ對スル軍事救護ノ件

回答

標記ノ件ニ關シ二月八日社第二五一號ヲ以テ御照會有之候處志願ニ依ル現役兵ノ家族ト雖モ法第五條ニ該當  
スルトキハ救護シ可然義ト存候

●社會第三五八號

昭和五年三月十一日

學務部長

各市町村長殿

各學校長殿

國民融和デー宣傳印刷物送付ノ件

國民融和デーノ趣旨徹底方ニ關シテハ社會第三五八號及照會候處之カ宣傳用印刷物別途及送付候條可然御願  
布相成度

●正誤

本月六日公報第八百三十一號九頁四行目「各小學校長殿」トアルハ「各學校長殿」ノ誤

昭和五年三月十一日印刷發行

三重縣公報(第三種郵便物認可)

# 三 重 縣 廳

三重縣津市下部田千六百十九番ノ二

印刷所 三 重 縣 印 刷 所

振替口座番號 名古屋一四五〇六番